

クルーズサマリー

1. 航海情報

(1) 航海番号： KS-23-8

(2) 使用船舶： 新青丸

(3) 航海名称

伊豆・小笠原海嶺における乱流特性の実態把握および海洋深層・地震検知フロートの
実証実験

(4) 主席研究員

井上 龍一郎 (海洋研究開発機構)

(5) 研究代表者

S23-38 井上 龍一郎 (海洋研究開発機構)

(6) 研究課題名

S23-38 伊豆・小笠原海嶺における乱流特性の実態把握および海洋深層・地震検知
フロートの実証実験

(7) 航海期間

2023/06/18 - 2023/06/27

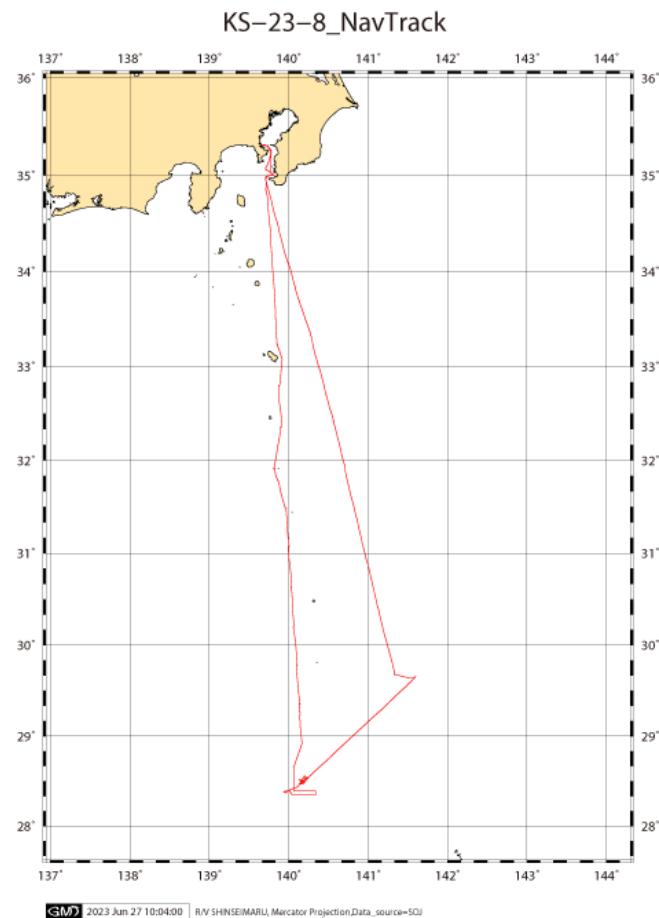
(8) 出港～帰港

横須賀港 JAMSTEC 専用 2 号棧橋 - 横須賀港 JAMSTEC 専用 2 号棧橋

(9) 調査海域

北太平洋伊豆小笠原海嶺周辺海域

(10) 航跡図



2. 調査概要

本研究では、乱流パラメタリゼーションの高精度化を目指し、世界有数の乱流ホットスポットである伊豆・小笠原海嶺で乱流計搭載フロートによる乱流自動観測、投下式乱流計観測、船舶での CTD/LADCP の連続上げ下ろし観測を実施した。本航海では、新型の深海用フロート MOBY(ハイドロフォン搭載)を投入し、搭載 CTD センサーの性能検証も行うために、船舶 CTD 観測および塩検用採水を行った。また、人工衛星から水蒸気量を推定する手法開発のための GPS ラジオゾンデによる高層気象観測を行った。